

## 見て触れて、理解を深めて山手小学校・赤坂小学校が除雪作業を体験学習



降雪の仕組みを学習する様子

3月5日（木）に、国道49号の安田除雪ステーションにおいて、山手小学校5年生と赤坂小学校5年生の皆さんを対象に、総合学習の一環として「道路除雪体験会」を開催しました。

新潟国道事務所では、新潟県下越地方の国道7号、8号、49号、113号、116号の5路線、約235kmを管理し、冬期間においては、昼夜を問わず除雪作業を行い、道路の交通確保に努めています。

除雪作業に対する重要性や理解を深めてもらうことを目的に、小学校の体験学習を開催しています。

道路除雪体験会では、除雪機械のデモンストレーションと乗車体験、除雪ステーション内部の情報機器の見学、降雪の仕組みの学習、凍結防止剤を使った実験をしました。

体験会に参加した生徒達は、熱心に話を聞いてメモなどを取っていたことが印象的でした。除雪に関して理解を深めていただけたと思います。

3月に入っても時折強い降雪がありますが、今後も引き続き精一杯除雪作業に努め、安全かつ円滑な冬期の交通確保に取り組んで参ります。



除雪機械乗車体験の様子

関連URL：記者発表資料

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niihoku/kisha/pdf/150303jyosethutaiken.pdf>